

決まったの？

3月定例議会は、3月3日から25日までの23日間の会期で開かれ、初日に町長が施政方針を述べました。

また、一般会計予算は、議員発議で修正案が出ましたが否決となり、賛成多数で原案通り可決しました。

そして、議案第13号「大山町神田・渡道辺地に係る総合整備計画の策定について」と議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」の2議案は賛成少数で否決となり、そのほかの議案は賛成多数で原案通り可決しました。

一般質問では、16人の議員が観光政策、山香荘のあり方、教育問題などに活発な議論を展開しました。

関連する討論は10・11ページに
一般質問は16～27ページに
それぞれ掲載しています。

山香荘の サッカー場整備計画を含む 特別会計予算を否決！

主な賛成・反対の意見

× 反対

- × サッカー場ありきではなくもっと時間をかけて議論を
- × サッカー協会の試算ではなく独自の運営経費などの試算を
- × 町民の多くが賛同する案に修正して提案してくるべき
- × 町外の人への利便性が向上するなら県などの広域行政が整備すべき
- × 将来のコストが心配である運営経費は町の負担を0円に

○ 賛成

- サッカー場整備計画は地域の活性化になる
- 日本サッカー協会とtotoから建設費が1億5000万円出る
- 町内への経済波及効果が今以上に期待できる
- サッカーを通して子どもに夢を持たせられる
- 現状の運営費用より町財政の負担軽減になる